

事業所名：グループホーム福美荘

作成日：平成 25 年 12 月 16 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1-1	(A棟) 安全に食事ができる環境を提供したい	①個々の嚥下レベルに応じた食事の提供ができる	・その時々個人の嚥下状態を把握し、適切な食事形態での食事提供を行う(個人の嚥下レベルの変化を含め、全職員で情報の共有ができるようにする)	ヶ月
2			②誤嚥等の緊急時に適切に対応できる	・誤嚥時の対応に関する実技訓練を実施する(ハイムリック法他・救急車要請までの動き等) ・カラオケの活用(発声による喉の筋力維持)	ヶ月
3	1-2	(B棟) 楽しく美味しく食事ができる環境を提供したい(摂取量の安定を含む)	①個々の嚥下状態に応じた食事の提供ができる	・嚥下レベルの把握 ・状態に応じ、刻みやトロミなどでの提供 ・トロミ付けには、市販の粉剤だけでなく、食材のトロミも活用する)	ヶ月
4			②五感で食事を楽しむことで食欲を維持できる	・屋外での食事の実施 ・オードブル形式やお弁当、ランチョンマット使用など目でも楽しめるようにする ・行事、イベント食の充足	ヶ月
5					ヶ月